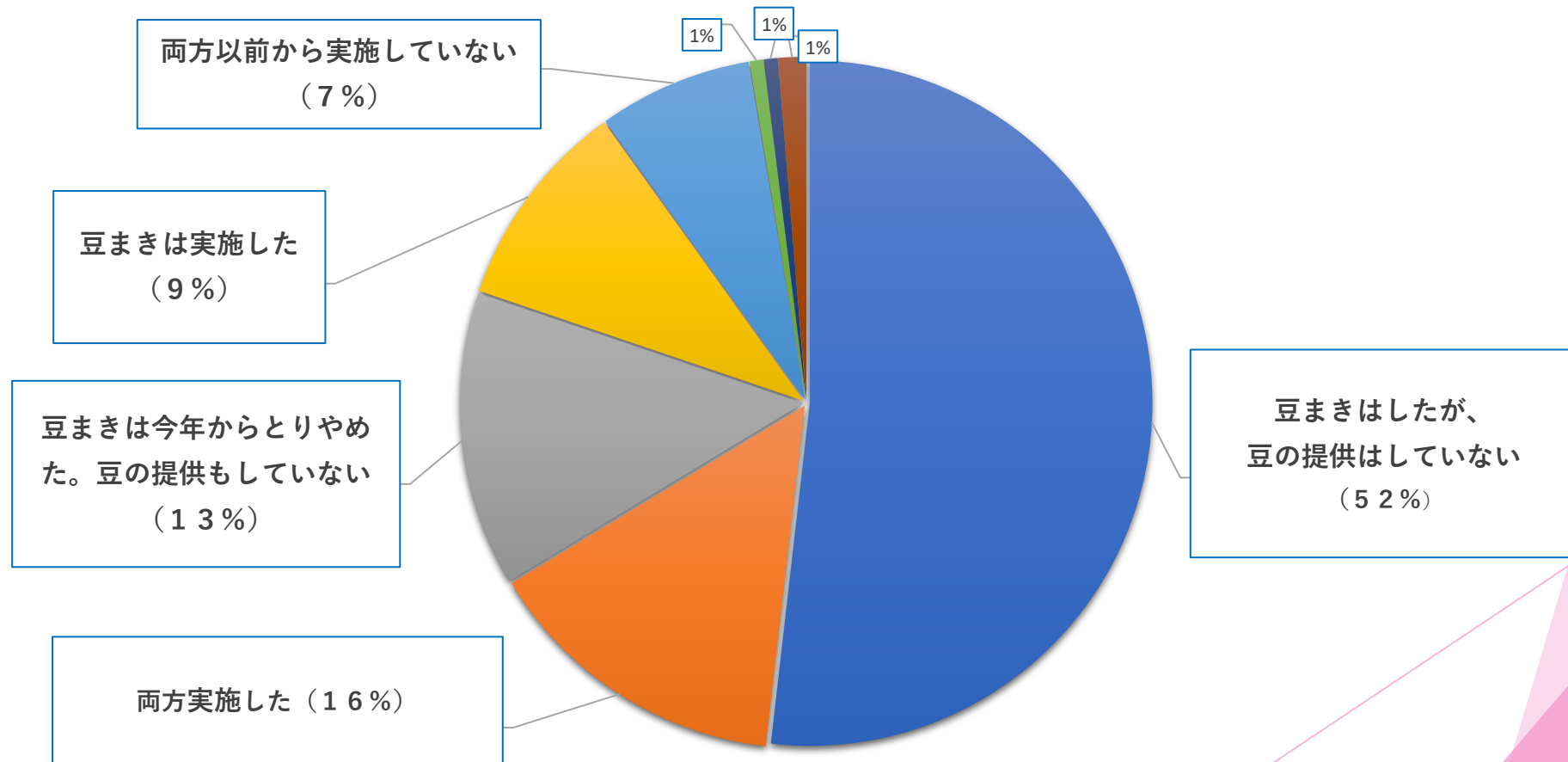


# 2021年 保育・教育施設における節分行事に関する 実態調査アンケート

- ▶ 実施期間:2021年3月30日～4月20日
- ▶ 依頼方法:子ども議連の議員から各自治体の担当課へ依頼
- ▶ 実施方法:アンケート用紙(Word作成)、Googleフォーム
- ▶ 回答園数:317園(内訳:アンケート用紙 224園・Googleフォーム 93園)
- ▶ 回答都道府県:東京都 296園、千葉県 7園、群馬県 14園
- ▶ 施設の種類:公立 238園、私立 79園  
認可保育園 259園、幼稚園 55園、小規模保育所・保育室 3園

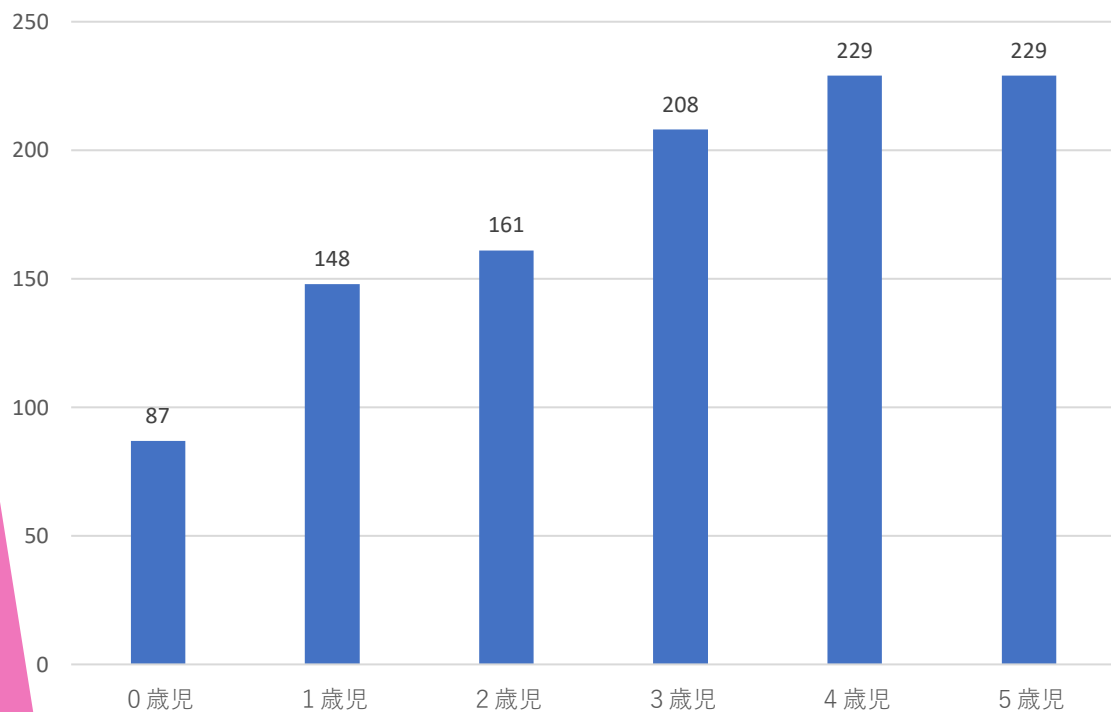
# 2021年 保育・教育施設における節分行事に関する 実態調査アンケート（回答結果）

Q.節分行事の一環として「豆まき」「乾いた豆の提供」を実施したか。  
（一部の年齢での実施、本物の豆を使用しない場合も含む）



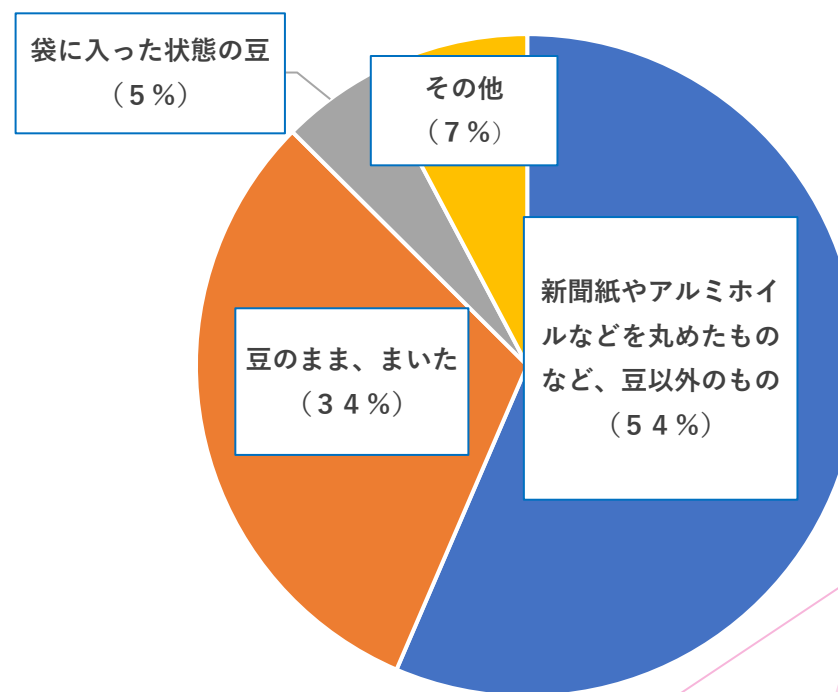
# 2021年 保育・教育施設における節分行事に関する 実態調査アンケート（回答結果）

## Q.豆まきの対象園児



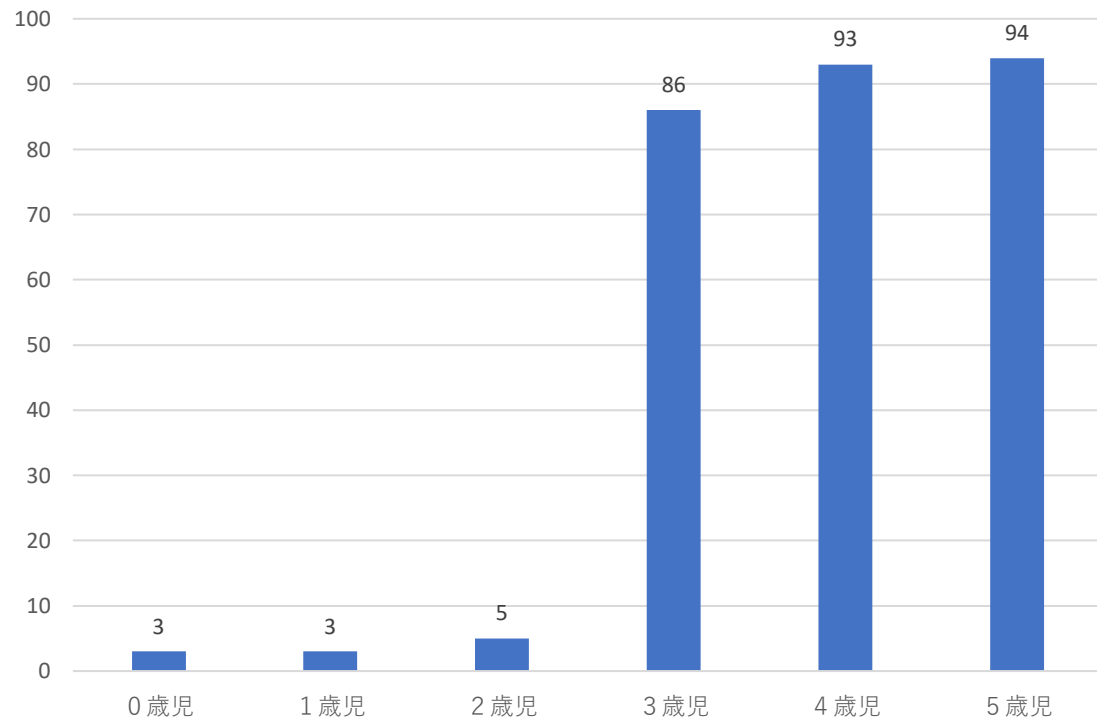
## Q.豆まきではどのようなものをまいたか

※複数回答可

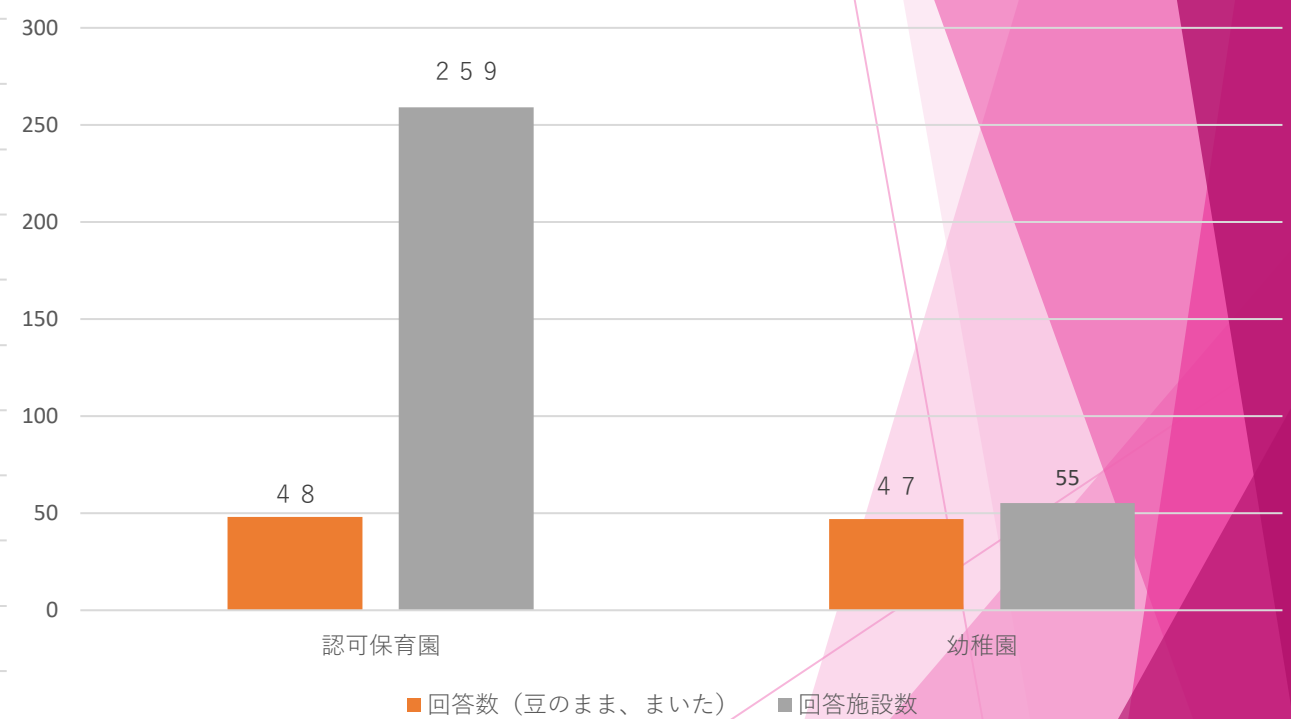


# 2021年 保育・教育施設における節分行事に関する 実態調査アンケート（回答結果）

## Q.「豆のまま、まいた」歳時別の状況



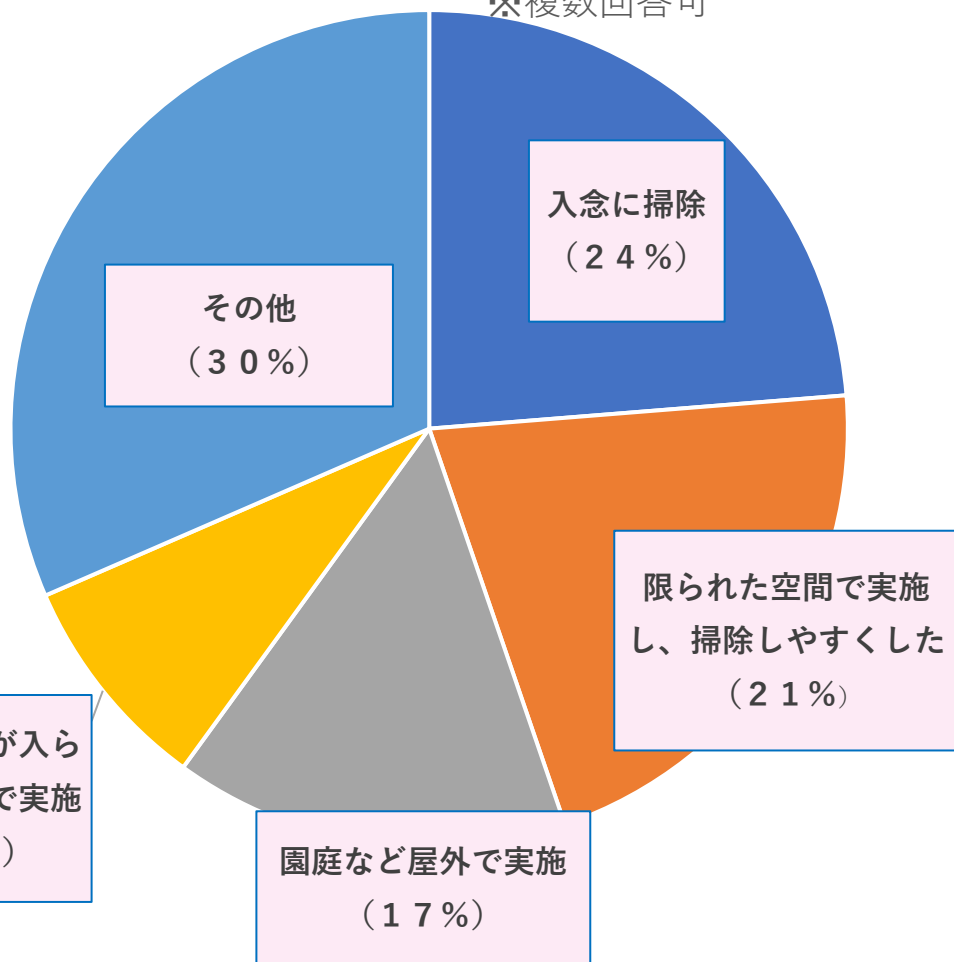
## 施設ごとの内訳



# 2021年 保育・教育施設における節分行事に関する 実態調査アンケート（回答結果）

## Q.豆まき後の対策について

※複数回答可



### 〈その他の回答一部〉

- ▶ 時間帯をずらして年齢ごとに実施
- ▶ 豆以外のもので代用
- ▶ 屋内から園庭に向かって投げた
- ▶ まいた豆を口に入れないように、事前指導を徹底した
- ▶ 椅子に座ってまいた豆を拾えないようにした
- ▶ 数を20個に限定し、清掃する際に明確に拾えるようにした
- ▶ クラス単位や少人数グループに分け、部屋を限定し、少量の豆をまいた
- ▶ 園児への丁寧な説明、学年別での実施、園児の間に多くの教職員を配置

# 2021年 保育・教育施設における節分行事に関する 実態調査アンケート（回答結果）

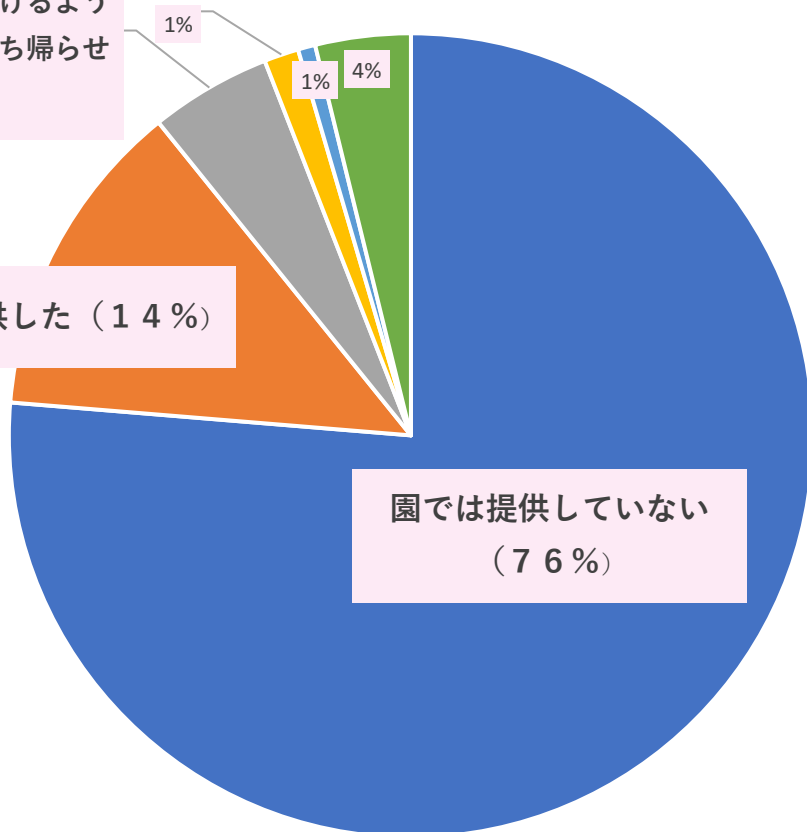
## Q. 「乾いた豆」の提供状況

※複数回答可

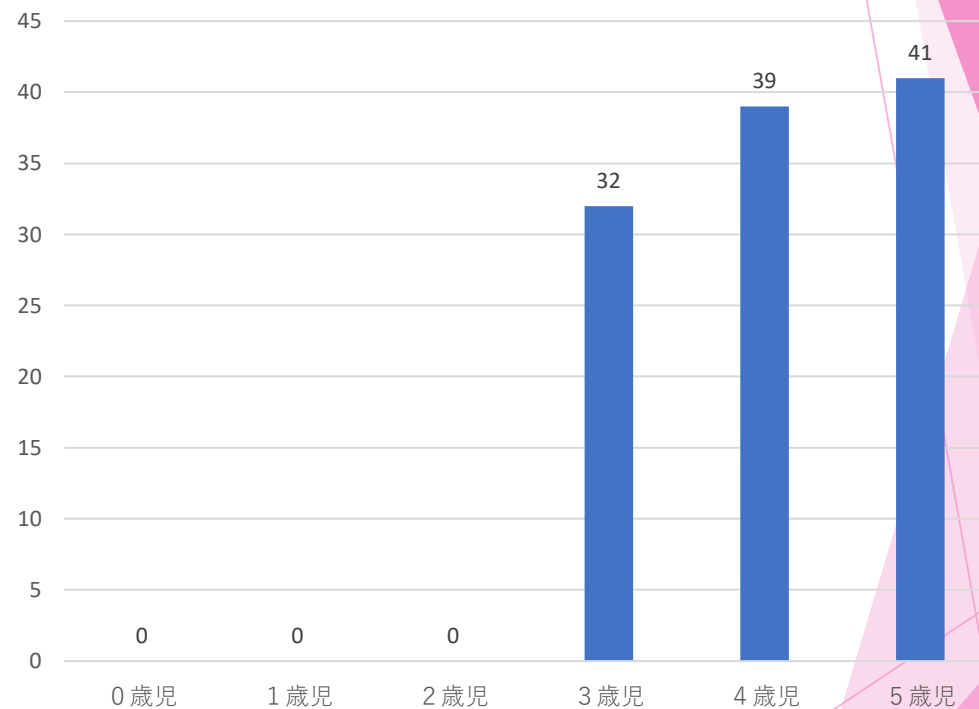
子どもに与える際は、誤嚥  
等の事故に気をつけるよう  
保護者に伝えて持ち帰らせ  
た（6%）

園で提供した（14%）

園では提供していない  
（76%）

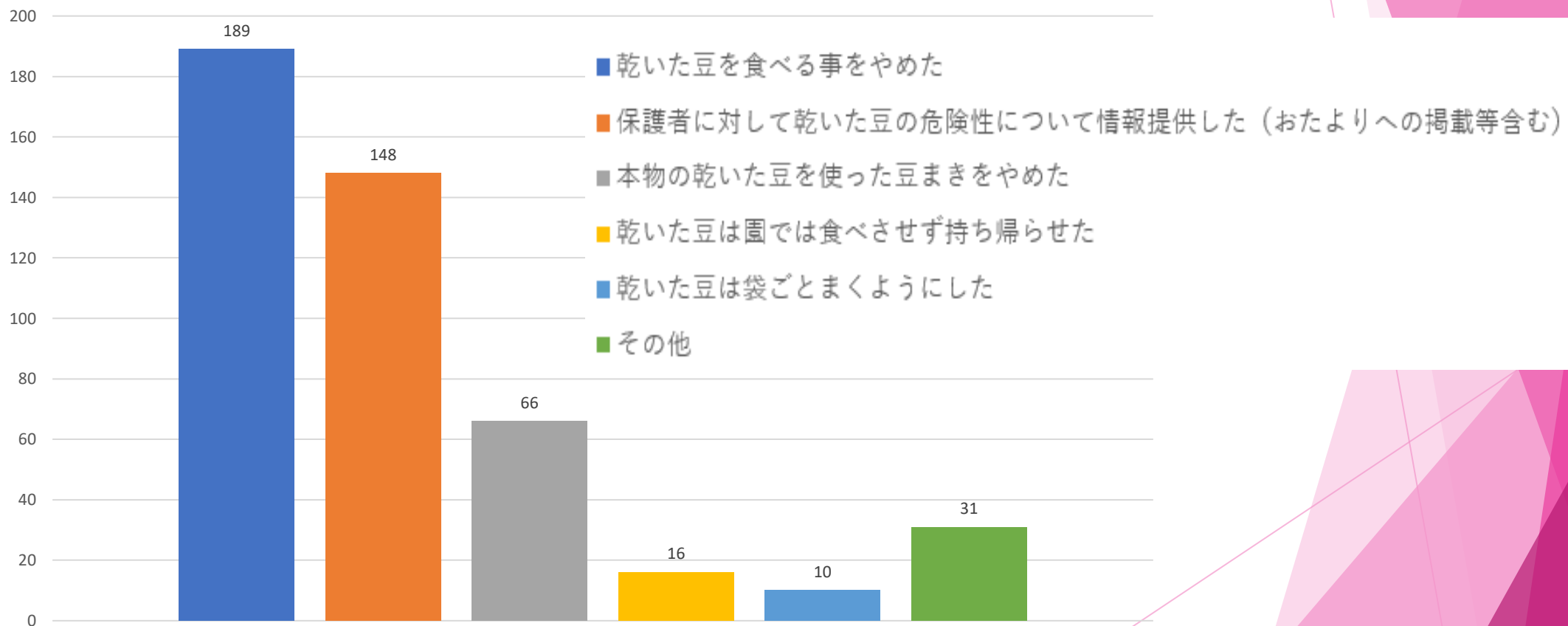


## Q. 「園で提供した」歳時別の状況



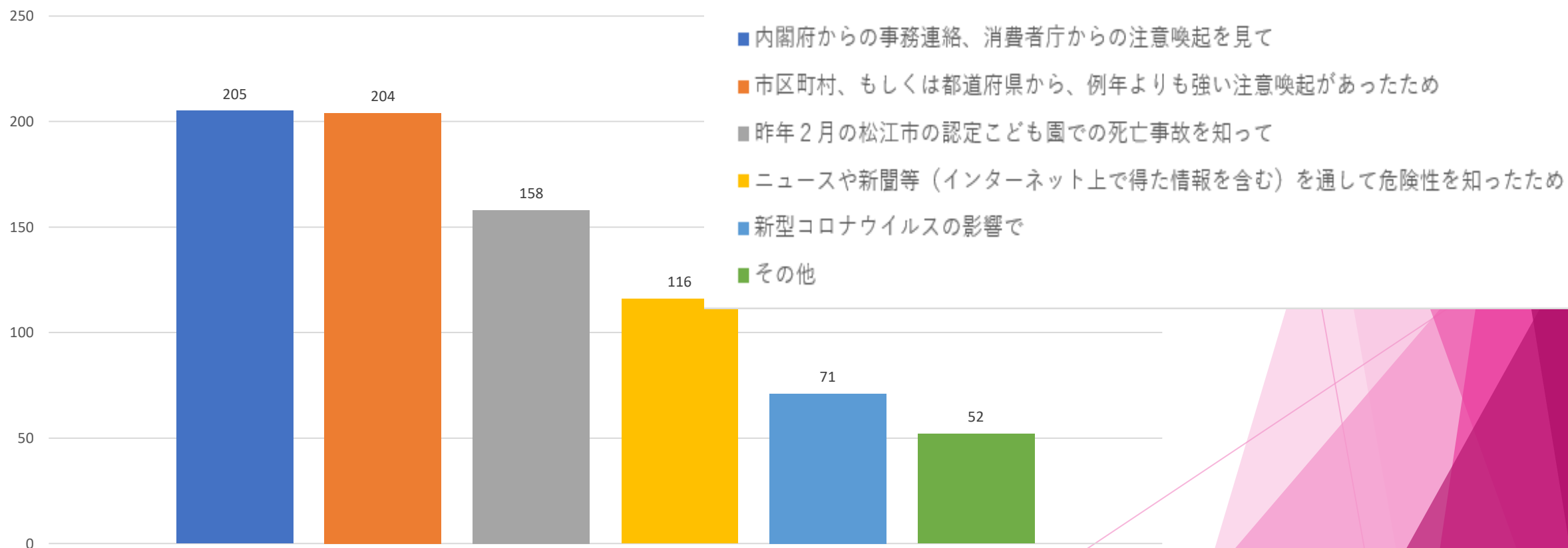
# 2021年 保育・教育施設における節分行事に関する 実態調査アンケート（回答結果）

## Q.節分行事において例年と変更したこと ※複数回答可



# 2021年 保育・教育施設における節分行事に関する 実態調査アンケート（回答結果）

## Q.例年と変更した理由 ※複数回答可

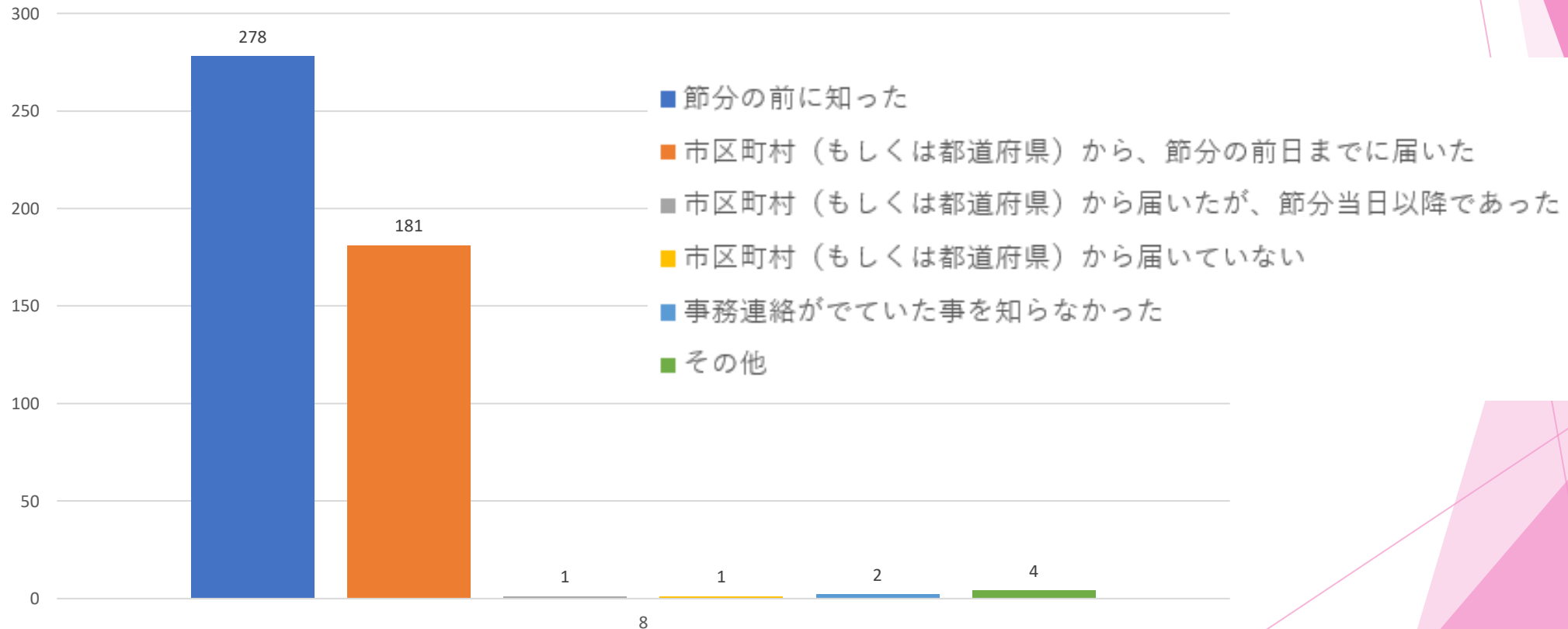




# 2021年 保育・教育施設における節分行事に関する 実態調査アンケート（回答結果）

Q.令和3年1月20日に内閣府から発出された事務連絡通知について

※複数回答可



# 2021年 保育・教育施設における節分行事に関する 実態調査アンケートの分析

- ▶ 今年も豆まきをしている園は多くみられたが、乾いた豆以外のものを投げるなど、安全対策をしている園が多かった。
- ▶ 「豆のまま、まく」「乾いた豆の提供」においては、回答施設数に対しての割合で見ると、幼稚園の方が高い割合であった。

⇒その内、「豆のまま、まく」をさらに分析したところ、公立認可保育園では約74%、公立幼稚園では約90%の割合で実施されていた。

全体の回答施設は公立園が多いところもあるが、公立か私立かの問題ではないことが確認できた。

⇒「豆のまま、まく」と回答した施設において、豆まき後の対策をしていないところはみられなかった。

- ▶ 内閣府から出された事務連絡通知に関して、多くの園で認識はされていたが、口に入れない、まいた豆を拾わない、一粒ずつよく噛んで食べる指導等を行うことで、乾いた豆の提供がされていた。

# 節分豆による死亡事故から見える課題

## • 重大事故情報共有の必要性

- 現在は、省庁ごとに報告を受ける状態（「特定教育・保育施設等における事故の報告等について」（府政共生96号26初幼教第30号雇児保発0216第1号））。
- 自治体が個別事例について情報共有する仕組みがない。

## • 国・自治体の啓発のあり方

- 個別啓発についてバラツキがある。

## • 通達の効力

- 発出元が一元的になれば、効力が強い。

## • 保育園と幼稚園の意識差

- 安全と教育のバランスをどうとるか。